



ごあいさつ

皆さま方には、平素より格別のご支援、ご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も、当金庫の業務内容や活動状況などにつきましてご理解を深めていただくため、「半田信用金庫2023ディスクロージャー誌」を作成いたしましたので、ご高覧賜りますようお願いいたします。

令和4年度の経済情勢につきましては、資源高の影響を受けつつも、新型コロナウイルス感染症抑制と経済活動の両立が進むもとの、回復基調が継続しました。

一方で海外に目を転じますと、物価高騰を抑え込むため米国を始めとする海外金融当局による政策金利の引き上げが行われ、足元では回復ペースがやや鈍化している状況です。先行きにつきましては、資源高や海外経済減速による下押し圧力を受けるものの、ポストコロナへの移行や供給制約の影響が和らぐもとの着実に経済回復が見込まれます。

令和3年度よりスタートした中期経営計画『収益力と営業力強化に向けた「はんしん3か年計画」』の基本戦略は、文字通り「収益力と営業力強化」です。地域社会への貢献を続けていくためには「収益力」の強化が重要であり「営業力強化」を図ることで当金庫の持続的成長を促すことが必要不可欠であると考えております。

更には、「お客さま第一主義」を徹底することが何より重要であると考え、お客さまの立場になり、本業にかかる課題解決や地域の皆さまのニーズに的確にお応えすることで地域の発展に貢献してまいります。

このような活動をベースにコミュニティバンクとして、地域の中小・零細企業への金融支援をきめ細かく行うとともに、地域の発展と当金庫の持続可能な経営基盤構築を目指し、企業価値の向上を図ってまいります。

当金庫の中期経営計画は令和5年度に計画期間の最終年度を迎えますが、引き続き「お客さま第一主義」のもと「収益力と営業力強化」を進めるべく各施策を確実に推進し、次期中期経営計画におきましては、創立100周年に向けた基盤作りの期間と位置づけます。

今後も地域における当金庫の存在感を高めて地域社会において必要とされる金融機関であり続けるため、役職員一同、一層の努力を重ねてまいります。

今後とも変わらぬご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和5年7月

理事長 古田 明典